

学校教育目標	夢実現。挑む、学ぶ、思う生徒の育成																																																													
育成を目指す資質・能力	挑む「知識・技能」の習得・学ぶ「思考力・判断力・表現力」の育成・思う「学びに向かう力・人間性」の涵養																																																													
児童生徒の課題	学力状況について 各種学力調査の分析結果から明らかになった課題 ○全国学力・学習状況調査(3年)・・・平均以上 平均正答率 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>本校</td> <td>全国</td> <td>本校</td> <td>全国</td> <td>本校</td> <td>全国</td> </tr> <tr> <td>(国語)</td> <td>77(+8)</td> <td>69</td> <td>(数学)</td> <td>63(+12)</td> <td>51</td> <td>(理科)</td> <td>56(+7)</td> <td>49</td> </tr> </table> ○大分県学力定着状況調査(2年)・・・目標値以上 正答率 本校 目標値 正答率 本校 目標値 (国語) 70.5(+8) 62.5 (社会) 57.3(+0.8) 56.5 (数学) 59.6(+0.8) 58.8 (理科) 57.5(+2.7) 54.8 (英語) 58.6(+2.8) 55.8 ○定期テスト(1学期末) ※下線は未達成 ・70点以上(60%以上) ・40点未満(10%以下) <table border="1"> <tr> <td></td> <td>(国語)</td> <td>(社会)</td> <td>(数学)</td> <td>(理科)</td> <td>(英語)</td> <td>(国語)</td> <td>(社会)</td> <td>(数学)</td> <td>(理科)</td> <td>(英語)</td> </tr> <tr> <td>1年</td> <td>38%</td> <td>30%</td> <td>80%</td> <td>82%</td> <td>57%</td> <td>17%</td> <td>26%</td> <td>6%</td> <td>5%</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>43%</td> <td>75%</td> <td>41%</td> <td>42%</td> <td>61%</td> <td>23%</td> <td>13%</td> <td>28%</td> <td>21%</td> <td>18%</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>49%</td> <td>73%</td> <td>54%</td> <td>69%</td> <td>56%</td> <td>17%</td> <td>6%</td> <td>16%</td> <td>12%</td> <td>18%</td> </tr> </table> <分析> ・全国・県調査の全ての教科において平均以上・目標値以上ではあるが、活用問題や文章の読み取り、資料を関連づけたり根拠を明確にして説明する問題等に課題が見られる。各教科の分析結果・改善方法のもと授業が必要である。 ・達成指標「単元末テスト」については、単元末テストの難易度や実施時期によって結果にも差がでると考えられ、指導後すぐの実施や朝学習の活用など、実施の仕方を考える。また、計画的な小テストや質問教室の実施など、補充学習も必要である。		本校	全国	本校	全国	本校	全国	(国語)	77(+8)	69	(数学)	63(+12)	51	(理科)	56(+7)	49		(国語)	(社会)	(数学)	(理科)	(英語)	(国語)	(社会)	(数学)	(理科)	(英語)	1年	38%	30%	80%	82%	57%	17%	26%	6%	5%	13%	2年	43%	75%	41%	42%	61%	23%	13%	28%	21%	18%	3年	49%	73%	54%	69%	56%	17%	6%	16%	12%	18%	学習状況について 各種学力調査の分析結果から明らかになった課題 ○全国学力・学習状況調査(3年) ・1日の学習時間(学校授業以外)の割合 3h以上(28%) 2~3h(40%) 1~2h(26%) 0.5~1h(4%) ~0.5分(2%) [以下の質問 ①できた②どちらかといえばできた③どちらかといえばできていない④できていない] ・授業で、自分の考えがうまく伝わるよう、工夫して発表した。 ①20% ②35% ③22% ④19% [肯定率 55%] ・各教科で学んだことを生かし自分の思いや考えをまとめる活動を行った。 ①25% ②45% ③21% ④8% [肯定率 70%] ・自分の思いや考えをもとに作品など新しいものを作り出す活動を行った。 ①37% ②42% ③18% ④3% [肯定率 79%] ・話し合う活動で、自分の考えを深めたり広げたりできているか。 ①44% ②40% ③12% ④3% [肯定率 84%] ・学習した内容で、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次につなげることができているか。①33% ②49% ③14% ④3% [肯定率 82%] ○大分県学力定着状況調査(2年) ・1日の学習時間(学校授業以外)の割合 3h以上(14%) 2~3h(40%) 1~2h(31%) 0.5~1h(23%) ~0.5(7%) [以下の質問 ①よく行った②ときどき行った③あまり行わなかった④行わなかった] ・授業で話し合う活動をよく行っていたか。 ①35% ②47% ③13% ④3% [肯定率 83%] ・話し合いで課題・解決の情報収集・整理・発表の活動に取り組んだか。 ①22% ②45% ③26% ④6% [肯定率 67%] <分析> 学習に向けて自分の考えを持ち次の活動につなげるなど、肯定的な回答が概ね80%程度あることから、意欲的に授業に向かっている。一方、自分の考えをまとめ、分かりやすく相手に伝える項目では55%と低く、今後は積極的に話し合いの活動を取り入れ、伝え方を意識し工夫する機会を増やしていく必要がある。
		本校	全国	本校	全国	本校	全国																																																							
(国語)	77(+8)	69	(数学)	63(+12)	51	(理科)	56(+7)	49																																																						
	(国語)	(社会)	(数学)	(理科)	(英語)	(国語)	(社会)	(数学)	(理科)	(英語)																																																				
1年	38%	30%	80%	82%	57%	17%	26%	6%	5%	13%																																																				
2年	43%	75%	41%	42%	61%	23%	13%	28%	21%	18%																																																				
3年	49%	73%	54%	69%	56%	17%	6%	16%	12%	18%																																																				
指導の状況	・重点的取組「授業形態の工夫」で、「授業で意見交流や説明をし合う、問題を出し合うなどの学習の場を設定した」が93.1% →コロナ禍の中で、各教科工夫しながら話し合い活動を可能な限り取り入れている。小集団では活発な意見交換ができるが、「考えをまとめて書いたり発表したりした」の項目では71%に落ち込むことから、小集団から学級全体へ広げる活動を計画的に取り入れていく必要がある。 ・重点的取組「小テストや補充学習」で、「小テスト等を設定し、やり直しを丁寧に行った」が82.8%、「単元末テストに向けて課題や宿題をだした」が75.9%、 (生徒)「問題を解いた後、やり直しを丁寧にした」が81.2% →昨年度「小テストや単元テストで定着状況の把握に努めている」の項目で95%であったことから、小テスト等の実施後のやりなおしや単元末テストに向けた課題等の準備まで手が回っていない現状が見られる。																																																													

- 「授業が楽しい、よく分かった」と答える生徒を90%以上にする。
- 「自分の意見や考えを持ち、進んで話したり考えたりすることができた」と答える生徒を90%以上にする。
- 単元末テストで70点以上を60%以上、40点未満の生徒を10%以下にする。

